アーティストの活動内容

子育てスペース・こども園等へのアウトリーチ

子育てサークル等を対象とした0歳から親子で参加できるプログラムや、こども園等での乳幼児向けの活動を行っています。
子育てサークル等では、手遊び歌で参加できるコーナーも設けて親子で一緒に楽しめる内容を用意しています。こども園等では、こどもたちがのびのびと楽しく文化芸術に触れ、またアーティストと関わることで新たな発見が得られるような音楽・造形などの体験プログラムを登録アーティストと企画・実施しています。

小・中学校へのアウトリーチ

小・中学生を対象に、学校、学年、クラスのようすに合わせてオーダーメイドでプログラムを企画・実施しています。
先生との打ち合わせを踏まえて、クラス全体やこども一人ひとりに対してどんな場を作ることができるかを多角的に考えます。これまで、こどもたちと一緒に楽器の新しい鳴らし方を見つける音楽ワークショップや、布に型を押しながらイメージを広げていく染色ワークショップ等を実施しました。
実施後にはふりかえりを行い、プログラムの進行やこどもたちの様子について、先生の視点からのフィードバックをいただきます。

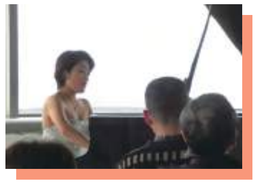
こども食堂へのアウトリーチ

こども食堂でのワークショップでは、アートを通じてこども食堂の「居場所としての機能」を高めることをめざして、アーティストとこどもたち、そして食堂に関わる方々とのコミュニケーションを深める場づくりに取り組んでいます。
染物や鉄琴づくり等、その日限りの特別体験を実施したり、音楽ワークショップを通してひとつの食堂に同じアーティストが一年間関わることで、こどもたちの成長や変化に立ち会ったりしています。

市民イベントへの出演／講師依頼

事例紹介

- 市役所・区役所でのコンサート出演
- こども向け 造形ワークショップ 講師（フェニーチェ堺など）
- 子育てサークルでのコンサート 出演　　など



実践研修プログラムとは

堺市新進アーティストバンク音楽部門の登録者を対象に、
地域や社会とつながり、様々な趣旨・対象のコンサートを企画運営できる
アーティストの育成をめざして実施される研修事業です。
与えられた課題に沿ってコンサートを企画し、
専門家からのアドバイスを受けながら準備・運営・出演するなかで、
アーティストとして必要なスキルを学びます。

基礎講座（令和5年度）

企画書の作り方講座

財団職員が講師となり、「企画書作成」を1から学ぶ講座を開講しました。読み手が納得する企画書の書き方のポイントを紹介し、読み手の立場にたって書くことの大切さと、情報の順番・整理、表現の選択などの伝え方の工夫を学びました。

音楽アウトリーチ基礎講座

名古屋芸術大学教授の梶田美香先生を講師にお招きし、歴史や事例を通してアウトリーチの基本を学びました。また、単なる訪問演奏ではないアウトリーチを企画する上で重要な「一人ひとりに届けること」を受講者間で深めるワークも行いました。

音楽ワークショップ入門講座

音楽ワークショップリーダーの古橋果林さんと一緒に、あらゆる人々が音楽を通して能動的に参加できる「音楽ワークショップ」を体験し、音楽で人とつながる感覚を掴みながら、ワークショップの考え方や組み立て方について学びました。

話し方がもっと上手になる！MC講座

講師は、文化庁学校公演の司会等でも活躍する声楽家の谷田奈央さん。相手に伝わる話し方を意識すること、「話す」「語る」というMCの役割を理解することなどを座学で学んだ後、こども／大人向けのMCを実践しフィードバックをいただきました。

音楽著作権講座

演奏や動画配信など、楽曲利用場面が多様化しているからこそ知っておきたい音楽著作権について、日本音楽著作権協会職員の方からご説明いただきました。具体的な事例にもふれながら、ルールや考え方に関する知識を深めました。

確定申告講座

フリーランスで活動する方が多いアーティストに向けて、公認会計士/税理士の小川裕子先生をお招きし、収入・経費の考え方など確定申告の基礎知識を学ぶ講座を行いました。講義後は、各自の状況に応じて質問できる個別相談会も実施しました。

実践研修参加者

ホール公演コース

フルート
伴　菜生

ピアノ
山口 珠奈

学校アウトリーチコース

クラリネット
西前 菜々子

クラリネット
南方 美穂

アドバイザー

ホール公演コース

打楽器奏者
ワークショップデザイナー
安達 梨紗

音楽指導者
シンガーソングライター
宮地 雅彦

学校アウトリーチコース

大阪交響楽団トロンボーン奏者
大阪音楽大学講師
矢巻 正輝

豊中市立文化芸術センター
事業統括プロデューサー
井上　周

年間スケジュール（令和5年度）

ホール公演コース

企画アドバイス

受講者の企画案について、コンサートの方向性を確認しながら内容を深めていきました。親子で楽しめる選曲のコツやアクティビティのアイデアをはじめ、構成やMCまで、やりたいことに寄り添ったアドバイスをいただき、本番に向けた企画づくりの大きな一歩となりました。

チラシ作戦会議

コンサートの内容を伝えるには、どのようなチラシがよいのか、各自様々なチラシを持ち寄って話し合いました。ユニバーサルデザインの紹介も交えながら、全体の色味やフォント、文字の大きさ、写真・文字の配置についても考え、チラシ作成に向けて準備を行いました。

実技アドバイス

企画内容をアドバイザーの前で実演し、演奏や出演者の動き、MCなどについてアドバイスいただきました。演奏以外にも音楽で物語を表現できるポイントや、わかりやすい動きの工夫、親子が参加する場面での声かけや動きのアイデアを教えていただきました。

本 番

クラシック音楽×物語のコンサートに挑戦した本番。出演者は、主人公の少女と一緒に雪だるまをつくる動物として登場し、それぞれの動物をイメージした曲を奏で物語が進みます。親子でアクティビティに参加しながら、音楽と物語を楽しむコンサートとなりました。

学校アウトリーチコース

学校ヒアリング

受講者が互いに先生・アーティスト役になりきり模擬ヒアリングを体験した後、実際に実施校へ訪問して、先生方に普段の音楽の取り組みや児童の様子についてお話を伺いました。どんなことを届けたいかを掴り下げて考えることで、オーダーメイドのプログラムを作り上げます。

企画アドバイス

ヒアリング内容をもとに受講者それぞれが作成した企画案に対してアドバイスをいただきました。「そもそもアウトリーチとは何か」という話から、どういうプログラム構成だと児童はどう感じるかという視点まで、企画の土台となる考え方、企画が膨らむ工夫について学びました。

実技アドバイス

実演の様子をアドバイザーに確認していただき、企画段階では気づかなかった、立ち位置やわかりやすい言葉遣いなど、細やかにアドバイスいただきました。また企画の目的・目標に立ち返り、この曲を通して児童に何を伝えたいのかを整理するきっかけにもなりました。

本 番

「クラリネットをご堪能あれ！～クラリネット2本のためのコンサート～」と題した、小学5年生の児童に向けたプログラム。優しい音色から特殊奏法まで、楽器の魅力が詰まった曲をソロやデュオで聴いてもらうことで、クラリネットを堪能できる内容となりました。

スケジュール

2023年 7月 ／ 8月 ／ 9月 ／ 10月 ／ 11月 ／ 12月 ／ 1月 ／ 2月 ／ 2024年 3月

オリエンテーション＆定例ミーティング
定例ミーティング
定例ミーティング
定例ミーティング
定例ミーティング
オリエンテーション＆定例ミーティング
定例ミーティング
定例ミーティング
定例ミーティング

最終報告会